



## 地域情報コーナー

港区内の子ども・子育て応援グループ・NPO活動紹介のポスター展示を行った団体は以下の通りです。

CLOWN ONE JAPAN  
(クラウン・ワン・ジャパン)

子ども国際交流アカデミー  
ライジングスター

子どもサポートネット研究所

NPO 法人  
ザ・グローバル・ファミリーズ

さこだ運動遊びクラブ

芝でこそ

すみっこ文庫

NPO 法人たいらか

NPO 法人テクノシップ

とよおかカフェ

ペアレントサークル  
Bridge (ブリッジ)

manma (マンマ)

みなと子育てネット Wa.Wa.Wa.

一般社団法人  
みなとこぞってネットワーク

NPO 法人みなと子ども食堂

みなと外遊びの会

みなとぞれっしゃ合唱団

みなとチャイルドライン

みなとでこぼこうさまいち

報告書には各活動紹介が掲載されています。詳細は報告書をご参照ください。

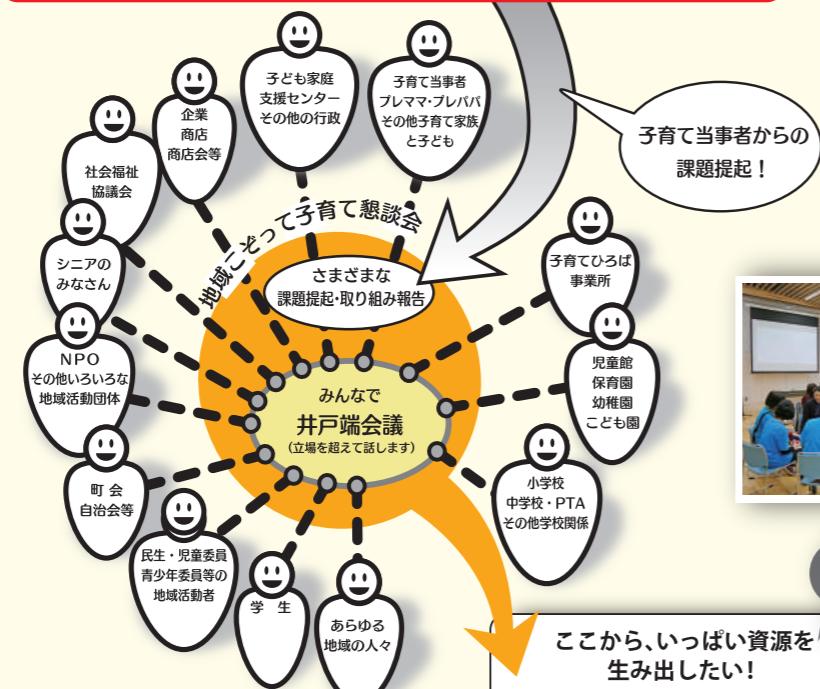


## 港区地域こぞって子育て懇談会は、こんな場です！

地域の子ども・子育て環境向上のため、子育て中の人たちと、地域で応援するよ～という多様な人たちが、共に集う場です。

地域こぞって子育て懇談会実行委員会

子育て中のママ・パパ、子ども・子育て応援関係者、学生、港区立子ども家庭支援センター  
明治学院大学社会学部付属研究所ソーシャルワーカー、その他



## つながることで生まれたもの

2017 年度の詳細は、港区立子ども家庭支援センターへお問い合わせください。

### 2017 年度 地域こぞってネットワーク会議

2017年 6月 23日(金) 18:30～21:00 (予定)  
子育てや子どもたちを応援する、同じ目標に向かう関係機関／団体同士が、直接顔を合わせ、互いの取り組みを知り、関係を築き、共働の可能性を拓げることを目的としています。

### 2017 年度 港区地域こぞって子育て懇談会

2018年 1月 27日(土) 13:00～15:30 (予定)  
地域の子ども・子育て環境向上のため、子育て中の人たちと、地域で応援するよ～という多様な人たちが、共に集う場です。

### みなと子育てメーリングリスト へ登録しませんか？

地域の中のつながりをつづけよう～地域の中の子育て情報を共有しよう～という、情報発信用のメーリングリストです。

登録希望の旨とお名前・所属(ある方のみ)を書いてメールしてください。

お名前を必ず書いてくださいね(お名前がない場合は受け付けられません)

登録は

[minatokosodate@gmail.com](mailto:minatokosodate@gmail.com)

こぞってから生まれました！

みなと子育てネット Wa.Wa.WaML 事務局が運営管理しています。港区の事業ではありません。

「子ども」「子育て支援」「親子」「地域」などをキーワードとする情報を交換しましょう！

みんなで  
なかよく  
とりもとう



港区立子ども家庭支援センター

〒108-8315 港区三田 1-4-10 TEL 03-6400-0090

一般社団法人みなとこぞってネットワーク

〒108-0075 港区港南 3-3-17-1703(株)はる気付 FAX 03-5460-0516

E-mail [info@kozotte.or.jp](mailto:info@kozotte.or.jp)

刊行物発行番号 28290 - 4840

2016 年度港区地域こぞって子育て懇談会報告

港区

# 地域こぞって子育て 懇談会

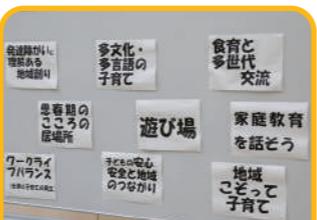
懇談会

～みんなで聞こう・いつしょに話そう～

みんなで  
なかよく  
とりもとう



## 今、子ども・子育て気になることなあ～に？



2017 年度

港区地域こぞって子育て懇談会 ⇒ 2018年 1月 27日(土) 13:00～15:30 (予定)

### 懇談会の流れ

●みんなで聞こう  
「地域こぞって子育て」活動報告 13:20～13:50



●いっしょに話そう  
井戸端会議 13:50～15:30

前半：地区（高輪・芝浦港南・芝・麻布・赤坂）ごとに分かれたグループで自己紹介とフリートーク  
後半：活動報告から挙がった9つの気になるテーマから選び、グループに分かれてディスカッション  
<9つのテーマ>



- ①発達障がいに理解ある地域づくり  
(人数が多くなり2つのグループで行いました)
- ②多文化・多言語の子育て
- ③食育と多世代交流
- ④思春期のこころの居場所
- ⑤遊び場
- ⑥家庭教育を話そう
- ⑦ワークライフバランス（仕事と子育ての両立）
- ⑧子どもの安心・安全と地域のつながり
- ⑨地域こぞって子育て

（「子育て応援するよ」の声のかけ方、「助けてほしい」の声の発し方）

●交流会 15:30～16:00  
すみっこ文庫  
メンバー：田村みどり・中田瑞枝



企画：一般社団法人みなとこぞってネットワーク 港区地域こぞって子育て懇談会実行委員会 協力：明治学院大学社会学部付属研究所

## みんなで聞こう

### 「地域こぞって子育て」活動報告

港区内の子ども・子育て応援団体による活動を通して感じる「今、気になること」

#### みなとでこぼこうさみち

報告者：志牟田美佐子



発達障がいとは脳の機能の障がいであると受け入れ、支え、見守るための情報の提供と、どの子も暮らしやすい地域を創るために啓発活動をしています。

#### NPO法人ザ・グローバル・ファミリーズ

報告者：栗野瑞季



「家族で国際交流」をスローガンに、外国人家族も日本人家族もいっしょに集まり、いろいろなことをする交流イベントやマッチングサービスも運営しています。

#### NPO法人みなと子ども食堂

報告者：愛敬真喜子



栄養バランスのとれたメニューで夕飯の提供と学習支援をしています。収入に関わらず、子育て中の「すべての皆さんの居場所」作りをしています。

#### みなとチャイルドライン

報告者：藤澤克己



「電話でつながる心の居場所」ということで、子ども達の気持ちに寄り添う活動と、理解ある大人を増やしたいという願いのもと、子どもの実態を広く伝える活動をしています。

#### 実行委員会で出された、子ども・子育て気になること

報告者：  
2016年度港区地域こぞって子育て懇談会実行委員  
早崎絢子



実行委員会では、以下のことが話題になりました。

- ・子どもたちの遊び場や居場所
- ・習い事や塾通いが忙しい子ども
- ・様々な家庭の教育方針、ルール
- ・子育てと仕事の両立
- ・子どもの安心・安全と地域のつながり
- ・赤ちゃんが泣いて困っている人への声のかけ方

## いつしょに話そう

## 井戸端会議

活動報告から挙がった9つの気になるテーマから選び、グループに分かれてディスカッション

### 発達障がいに理解ある地域づくり①

#### 主な話題

- ◆子どもに発達障がいの疑いがあるとき、保護者への伝え方
- ◆多様性を認められる環境づくりの必要性
- ◆発達障がいのある人と家族が豊かに過ごせる地域にするために必要なこと



### 発達障がいに理解ある地域づくり②

#### 主な話題

- ◆子どものつまずきを受け入れることの難しさ
- ◆発達障がいや様々なつまずきのある子どもの居場所について
- ◆早期療育、早期支援で「でこぼこ」をやわらげることもできる
- ◆就労（障害者雇用など）支援の枠組み、制度は拡がってきている
- ◆人それぞれが違いを認め合える社会にするには、互いを理解することが大事

### 多文化・多言語の子育て

#### 主な話題

- ◆差別や偏見、孤立に苦しんだり戸惑ったりした当事者としての経験談
- ◆多文化・多言語での暮らしあ「豊か」
- ◆多様性を自然に受け入れるための具体的な工夫



### 食育と多世代交流

#### 主な話題

- ◆食育は子どものためだけではなく親世代にも必要
- ◆子どもの偏食対策について
- ◆子育ての難しさ、子育て支援情報が届いていない
- ◆「子ども食堂」について



### 思春期のこころの居場所

#### 主な話題

- ◆思春期の子どもの本音
- ◆思春期の子どもの接し方
- ◆親と子の程よい距離感とは？



## 今、子ども・子育て気になることなあ～に？

### 遊び場

#### 主な話題

- ◆遊びはさまざまなヒトやモノに出会える場所など、遊びの大切さについて
- ◆遊びや遊び場について困ったこと
- ◆遊び場が多世代のいろいろな人と出会い関われる場、礼儀作法を身に着ける、家庭・学校以外のもう一つの場所になるといい



### 家庭教育を話そう

#### 主な話題

- ◆子どもの教育、家庭でできることと習い事
- ◆乳幼児期の親子で過ごす時間の大切さ
- ◆生活に関わることを教えてくれた保育園の体験談
- ◆親と子のほどよい関係とは？－親世代、子ども世代それぞれの思い



### ワークライフバランス(仕事と子育ての両立)

#### 主な話題

- ◆就学前の子どものすごし方
- ◆緊急時の子どもの預け先の課題
- ◆ひとり親家庭への周囲の理解について
- ◆社会で育てる仕組みづくり
- ◆仕事と子育ての両立



### 子どもの安心・安全と地域のつながり

#### 主な話題

- ◆子どもの安心・安全に対する社会的不安について
- ◆子どもの安心・安全を子ども自身が学ぶことについて
- ◆不審者の線引きの難しさ
- ◆子どもが地域とつながる環境をつくるためにできること



### 地域こぞって子育て（「子育て応援するよ」の声のかけ方、「助けてほしい」の声の発し方）

#### 主な話題

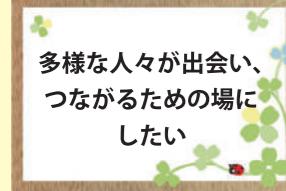
- ◆電車やバスで泣いている子どもがいた時の声のかけ方
- ◆電車やバスで座席を譲ることについて
- ◆子育ての手助けを「お願いする」人、「お願いされる」人、それぞれの思い



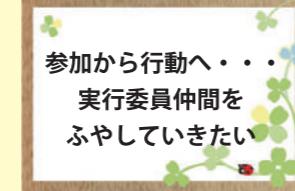
## 2017年度への展望

### 港区地域こぞって子育て懇談会

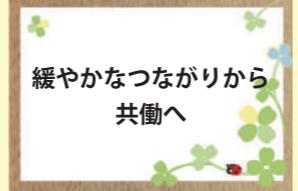
### 「来年こんなふうにしたい！」



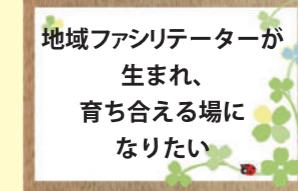
・子ども・子育て当事者や応援関係者のお話をみんなで聞いて、共有する場であり続けたい。  
・子どもの声を聞いて、子どももいっしょに参加できる場でありたい。  
・多世代・多文化・多言語・地域・つながり、に配慮し、誰もが参加しやすい場でありたい。



・企画のための実行委員会だけでなく、カフェのような和やかな対話の場や学びの機会もつくり、子育て当事者、学生、男性の実行委員もふやしていきたい。



・地域活動者が交流し、つながり、ネットワークを拓げ、それぞれの活動を発展させる場でありたい。  
・「こぞって子育て懇談会」で出された課題を、地域の力で解決するために知恵を出し合い、共働するためのきっかけをつくりたい。



・地域活動者が、人と人を「よりも」地域ファシリテーターとして進化していく場でありたい。  
・地域ファシリテーターが、地域のあちらこちらで活躍できるよう育ち合う場でありたい。